



## ○入学

本校の平成31年度(令和元年度)入学式を5日(金)に挙行了しました。真新しい気持ちになりました。今年度は20名の1年生です。メンバーはいろいろな意味でバラエティに富んでいるようで、よい学びが展開できそうです。

4月のこの時期にはさまざまな学校でさまざまな入学式が行われているわけですが、いつか次のようなコメントを聞いたことがありました。

「受験勉強を頑張ってきてやっと高校までの勉強が終わりました。これからはのんびりと大学生活をエンジョイしたいです。」

この若者に悪気はないと思いますが、「ちょっと違うな。」と思ったので、式辞では次のような内容のことを伝えました。

前略 ～ 皆さんの周りにはこれから共に学ぶ仲間がいます。保育士・幼稚園教諭という資格を取得するという同じ目的をもっています。独学ではできないお互いが競い合うということ、協力し助け合うことができます。縁あって、本日クラスメートになりました。一緒に伸びていってほしいと思います。その先には希望の就職、生きがいのある社会生活が待っています。

さて、高校を卒業された皆さん、勉強はこれで終わったと思っていますか？その通りです。させられる勉強は終わりました。これからは自分から積極的に学んでいく勉強が始まるのです。本日から専門学校の二年間の学びに取り組みます。高校までの学びに比べると、授業の一コマは基本的には九十分間となり、最初は長く感じるかもしれませんが。しかし二年間という学びの期間は実に短いです。二年間の日数を計算すると七百日程度ありますが、授業は半分の三百日くらいです。誰の二年間三百日もまったく同じ速さで平等に過ぎていきます。どのように使いますか？使い方の工夫は人によって違うと思いますが、どうか無駄にしないでください。今、皆さんは期待の気持ちと同時に少しの不安を感じているかもしれません。しかし、前向きな気持ちを持ち続けて学べば、不安は自信へと変わっていきます。頑張ってください。～ 後略

3月には2年間の学びを頑張ってきた卒業生を送り出しました。本当に入学からの専門学校の2年間はあっという間に過ぎていきますね。大切に時間を使ってほしいと思います。

## ○自校自賛

在校生代表歓迎のことばを新2年生の高松陽菜佳さんが述べてくれました。ちょっとかわいそうだったのが、マイクの調子が悪く、ときどき音声が切れかけたことです。前日のリハーサルでは全く異状なくできていたと聞きました。きっとマイクや電波も本番で緊張してあがっていたのでしょう。しかし高松さんはそういったアクシデントに負けることなく、立派にやり遂げました。私はその姿を頼もしく見ていました。また、新入生誓いのことばは谷本まどかさんが代表して立派に述べました。

